

金沢市まちづくり

市民シンポジウム

～地域主体の持続可能なまちづくりを考えよう～



**入場
無料**

金沢のまちは、藩政期から培われてきた歴史や伝統文化が息づくとともに、町会や公民館を核とする地域コミュニティが主体となって特色あるまちづくりが行われてきました。人口減少・少子高齢化など社会情勢が大きく変化する中、将来にわたり市民が主役となる「金沢らしい」まちづくりのあり方とは？このシンポジウムを機会に一緒に考えてみませんか？

手話通訳・要約筆記があります。

日時 令和2年 **2月15日** (土)
13:30～16:00(13:00開場)

会場 金沢東急ホテル 5階
ボールルームA
(金沢市香林坊2丁目1-1)



■ご来場の際は公共交通をご利用ください

プログラム

第1部

基調講演(45分) 13:35～14:20

演 題

**「住民主体のまちづくり
～これまでとこれから～」**

講師/西村 幸夫 氏(神戸芸術工科大学教授)

報 告(30分) 14:20～14:50

「地域の特色を生かした魅力あるまちづくり」

第2部

パネルディスカッション(60分) 15:00～16:00

コーディネーター 西村 幸夫 氏

パネリスト 鶴山 庄市氏 宮本 哲一氏
甚田 和幸氏 埴 正浩氏

主催 / 金沢市

金沢市まちづくり

市民シンポジウム

～地域主体の持続可能なまちづくりを考えよう～

日時 令和2年2月15日(土) 13:30～16:00(13:00開場) 会場 金沢東急ホテル 5階 ボールルームA
(金沢市香林坊2丁目1-1)



講師・コーディネーター
西村 幸夫氏

神戸芸術工科大学 教授
東京大学名誉教授(工学博士)

1952年福岡県生まれ。東京大学都市工学科卒、同大学院修了。東京大学大学院教授、東京大学副学長、東京大学先端科学技術研究センター所長を歴任。

2018年4月より現職。

日本イコモス国内委員会委員長、ICOMOS(国際記念物遺跡会議)元副会長(世界文化遺産の評価等を行う)。

金沢市の景観・文化総合アドバイザー。

専門は都市計画・都市保全計画・市民主体のまちづくり論など。

パネリスト



鶴山 庄市氏

金石町校下町会連合会会長



宮本 哲一氏

寺町通り沿線を良くする会会長



甚田 和幸氏

新塀町地区町会連合会会長



埴 正浩氏

石川地域づくりコーディネーター

キリトリセン

お住まいの住所(または、グループ名、会社名等)

参加者氏名

TEL

E-mail

参加申込書 電話もしくは上記申込書に記入のうえ郵送、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

お申込み・問合せ先 金沢市役所都市整備局都市計画課

TEL:076-220-2351

FAX:076-222-5119

E-mail:tokei@city.kanazawa.lg.jp (上記の内容を本文に入力のうえ送信してください)

※ご記入いただいた個人情報は、当シンポジウム以外で使用することはありません。

※お申し込み後のご案内はいたしませんので、当日会場へそのままお越しください。

※定員に達し、ご来場をお断りする場合は、必ずご連絡いたします。